児童館と（仮称）青少年交流センターの一体的運用（イメージ図）

別紙１

地域での活動（例示）

・年少者への学習支援
・災害時ボランティア
・地元のイベントへの参加・参画
・消防団への参加　　など

「地域懇談会」による地域連携

循環

育成

『地域の核』

児童館

中高生支援充実館の整備（５館）

・地域児童館の中高生ネットワークの強化
・中高生支援の強化
（ティーンズプロジェクトの拡充）
・開館時間の延長（週２日。18 時→19 時）

【ボランティアリーダー】
・児童館を利用する子どもが、仲間と積極的に関わる中で組織的に活動し児童館や地域社会で自発的に活動できるように支援する。
・児童館事業（まつり、キャンプ、手作り活動等）への参加協力。

人材発掘

青少年の次代の担い手づくりを推進するため
(仮称)世田谷ユースリーダー事業を実施

(仮称)世田谷ユースリーダー事業へ
発展させる

「区内３施設を整備」

※中高生支援充実館概ね２館につき１施設

(仮称)池之上青少年交流センター

人材発掘した青少年を育成・支援

・(仮称)世田谷ユースリーダー事業の実施
・小学生、中高生向け各種講座、研修、青年文化祭等
・若者の自主的な活動の促進（音楽室、ダンス室等）

【世田谷リーダースクール】
・未来の世田谷を担う人材の育成を目的に、区内在住・在学・在勤の中学１年生～２５歳を対象
・サマーキャンプ・スプリングキャンプの企画運営、区・地域の行事・イベントへの参加協力、リーダー研修等

(仮称)野毛青少年交流センター

学校跡地を活用した新たな施設

人材発掘した青少年を育成・支援

・(仮称)世田谷ユースリーダー事業の実施
・若者の自主的な活動の促進（音楽室、ダンス室等）